

令和6年度 環境審議会 第4回家庭系ごみ専門部会 会議録

日時	令和6年6月21日（金）13時30分～		
場所	701会議室		
案件	家庭系ごみの一部有料化・戸別収集制度の検証について （1）第1回から第3回までのまとめ報告 （2）答申（案）の説明		
出席委員	山谷委員、堀委員、藤田委員、清水委員、吉澤特別委員、萩原特別委員、柳下特別委員、計7名		
公開の可否	公開	傍聴者数	0名
事務局	経済環境部：佐藤部長、吉澤次長 資源対策課：佐藤課長 環境政策課：小野寺課長、石川係長、原主事補		

## 1 開会

## 2 議事

### （1）第1回から第3回までのまとめ報告

→原案どおり

委員A 減免制度で、郵送から窓口交付への変更も検討することだが、対象者の中には郵送をしないといけない方もいると思う。配布方法について慎重に検討してほしい。

事務局 委員のおっしゃるとおり郵送でないといけない方もいると思う。慎重に検討していく。

### （2）答申（案）の説明

→原案どおり

委員A 附帯決議事項の評価シートの「高く評価する」は少し過大評価していると思うので「おおむね適格になされた」に変更してはどうか。

事務局 修正したいと思う。

委員A 附帯決議事項の評価シート「4 導入後も適宜効果を検証し施策の見直しを行うこと。」について、現在本専門部会で制度の検証をしているので評価を一重丸から二重丸に変えてもいいと思う。

環境省作成の有料化の手引きにはおおむね5年ごとに効果検証をすることとなっているが、海老名市のようにきちんと検証している自治体はあまりない。

他委員 委員Aに賛同する。

## 3 その他

今回で審議が終了したため7月に開催予定であった第5回の専門部会は中止とする。